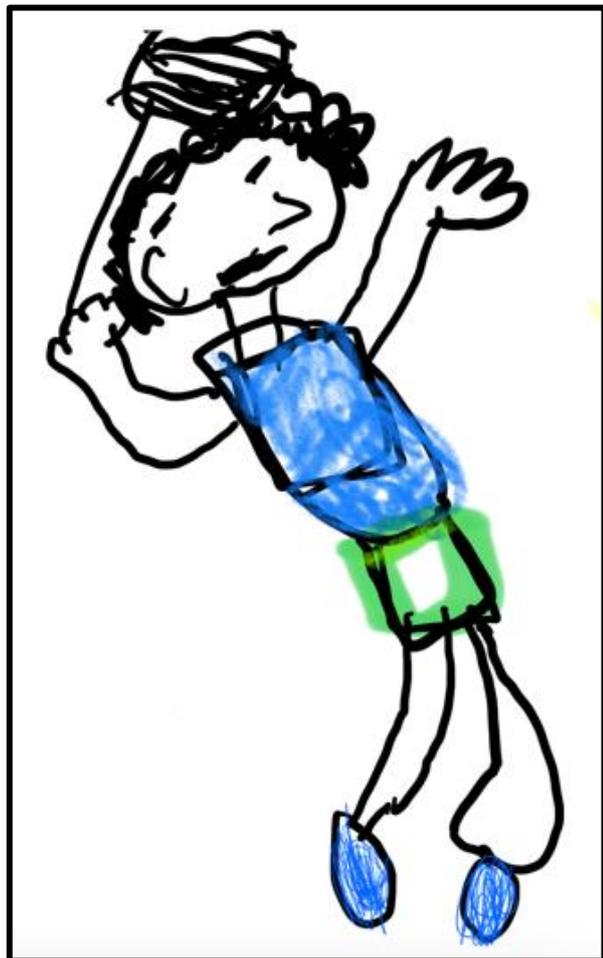


<p>作品名</p>	<p>瞬間の美しさを形に～躍動感を表す～ バドミントンのスマッシュ</p>
------------	---



<p>学校名</p>	<p>会津支援学校竹田校</p>
<p>学部・学年</p>	<p>中学部・2年</p>

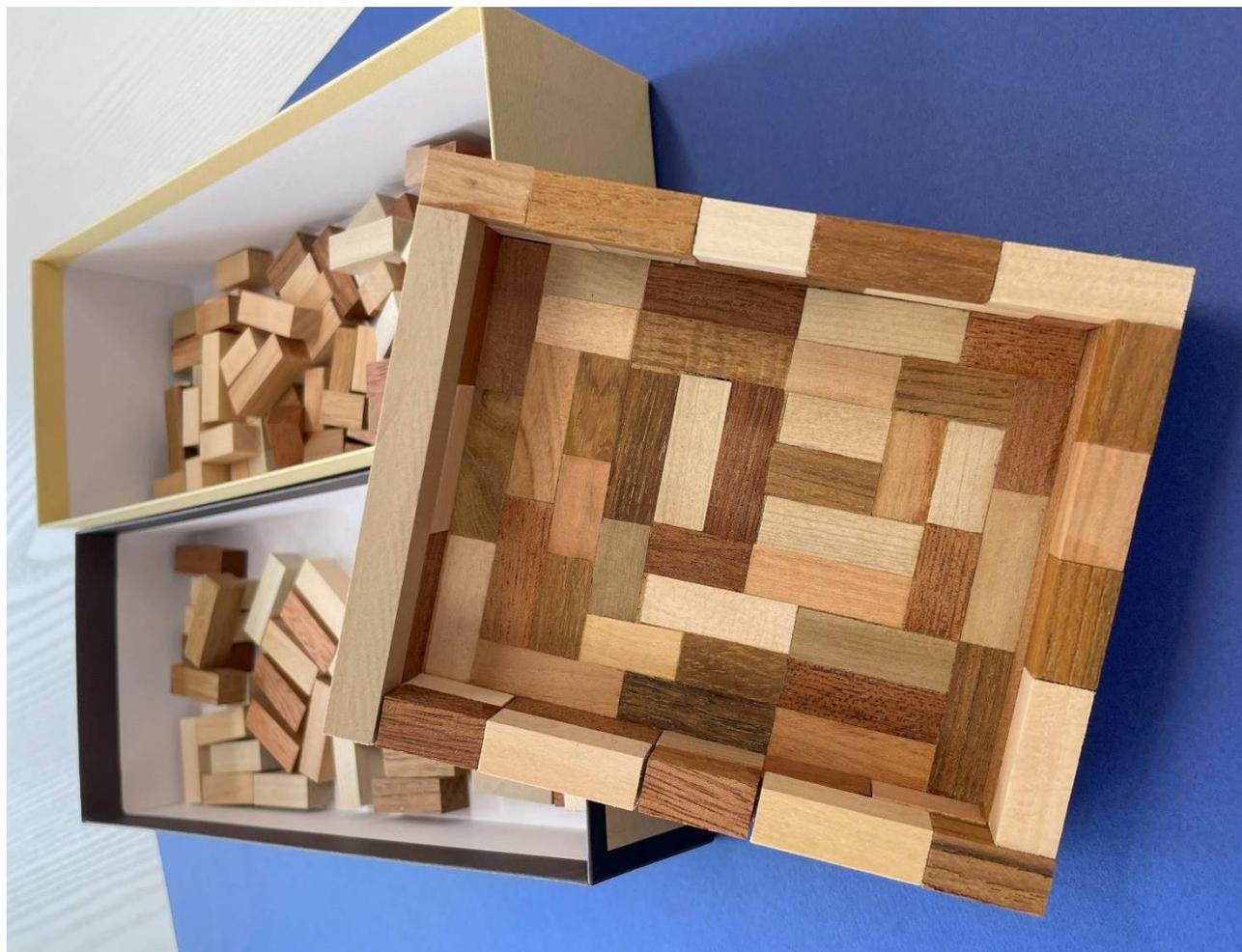
<作品について>

生徒は、体育の授業でバドミントンに取り組んだことから、風を切って打ち込むスマッシュの瞬間に魅了され、作品にしようとして構想し、美術の時間に作成しました。

タブレットで下絵を描き、針金の芯でその動きを形にし、体の部位の大きさやバランス、筋肉の張り具合などを、自分の体や選手の写真を見て確かめながら、小さくちぎった粘土を貼り重ねて作品にしました。シャトルを上げたときの伸びやかな腕や体のしなり具合がよく表現されています。

作品名

つくって使って味わう工芸～材料の特性を生かす～  
寄木細工「小物入れ」



学校名

会津支援学校竹田校

学部・学年

中学部・3年

<作品について>

かねてから、箱根寄木細工の美しさに魅了されていた生徒は、美術で寄木細工に取り組む際、木材そのものの異なる色彩の美しさを活かすため、あえて着色しないで仕上げる計画を立てました。

箱根寄木細工の歴史や種類、制作方法を調べ、作品の配色やデザインを参考にしながら、木材を組み合わせ作りしました。今後は、からくり箱のように、側面が一体となって重なる上蓋を制作して仕上げる予定です。